ハイパフォーマンススポーツのための映像・IT アカデミー DiTS

(Digital imaging Technology for Sports)

【目的】

ハイパフォーマンススポーツセンター・国立スポーツ科学センターが競技力向上のために行ってきた 支援の現場で蓄積してきた映像・IT技術や知見を、ワークショップ形式で中央競技団体(NF)のコーチやスタッフ等に共有することによって、NFにおける映像・IT技術の活用促進及び人材育成の一助と なることを目的に開催される有料のワークショップ。

【対象者】

オリンピック競技、パラリンピック競技のアスリートや NF スタッフ

【開催概要】

- ❖ BASIC・ADVANCE は年4回開催予定(春夏秋冬)
 - ▶ 【映像基礎講座 BASIC】
 - 5つの内容を2日間で開催(映像サポート入門 I・II・II、動作分析、ゲーム分析)
 - 映像基礎、動作分析、ゲーム分析といったスポーツ場面における映像サポートの一連の流れを学べます。
 - ➤ 【映像応用講座 ADVANCE】
 - 各講座1日で開催(ゲーム分析講座、スポーツ映像編集講座、モチベーションビデオ作成講座)
 - BASIC の内容を発展させ、より専門的かつ実践的な知識や技術を学べます。
- ❖ プログラミング BASIC・プログラミング ADVANCE は年1回開催予定(秋頃)
 - ▶ 【プログラミング BASIC】
 - 1日で開催(ゼロから学ぶ Python プログラミング入門)
 - ► 【プログラミング ADVANVE】
 - 2日間で開催(実戦で学ぶ Web スクレイピング)
 - ▶ プログラミングでは、最近利用者が増加している「Python」を利用して、データ処理を自動化する方法などをご自身の PC を使いながら学ぶことができます。

【これまでの実績】(令和3~7年度春まで集計)

- ・参加した NF: オリンピック競技 25 団体 / パラリンピック競技 16 団体
- ・受講生数(延べ人数): オリンピック競技 93 人 / パラリンピック競技 43 人 合計 136 名

講習風景写真

「BASIC」









[ADVANCE]





「プログラミング」



